

第3期の振り返り

- 新春子供大会の「餅つき・凧作り」や「どんどこ焼き」が、地区の伝統行事として定着してきており、若い世代の親子の参加が年々増えてきています。
- 新たな交流行事への取組や、世代間交流促進を目的とした交流サロンの開設などにも取り組んでいます。
- 地域活動の担い手の固定化と高齢化が進んでおり、今後の世代交代が課題です。
- 地区最大の多世代交流イベントである「白根カーニバル」などを活用し、児童と地域との交流を促していくことが必要です。

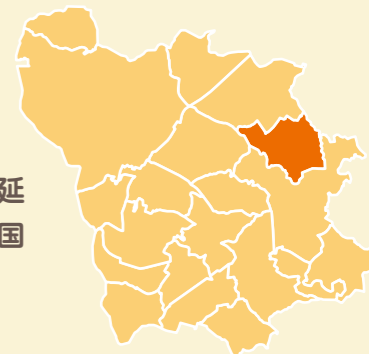
地域福祉保健施設の分布



- | | | | |
|--|--|---|--|
| <p>施設リスト</p> <p>子ども施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 認可保育所 <ul style="list-style-type: none"> ① 横浜市立白根保育園 ② 太陽の子白根保育園 ③ 太陽の子鶴ヶ峰保育園 ◆ 幼稚園 <ul style="list-style-type: none"> ④ あたご幼稚園 | <p>高齢者施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) <ul style="list-style-type: none"> ◇ 横浜旭の家 | <p>障害者施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 相談機関 <ul style="list-style-type: none"> ① 【入】光の丘 相談室 ◆ その他の施設(通所、入所、障害児) ② 【通】麦の丘 ③ 【通】社会就労センターしらね ④ 【入】自立サポートセンター歩 ⑤ 【入・児】ぶどうの実 | <ul style="list-style-type: none"> ⑥ 【通】むくどりの家 ◆ 地域活動ホーム ⑦ あさひ ⑧ 第2あさひの家 |
|--|--|---|--|
- 説明 【入】入所施設 【通】通所施設 【児】障害児施設

第4期 きらっとあさひプラン

白根 地区



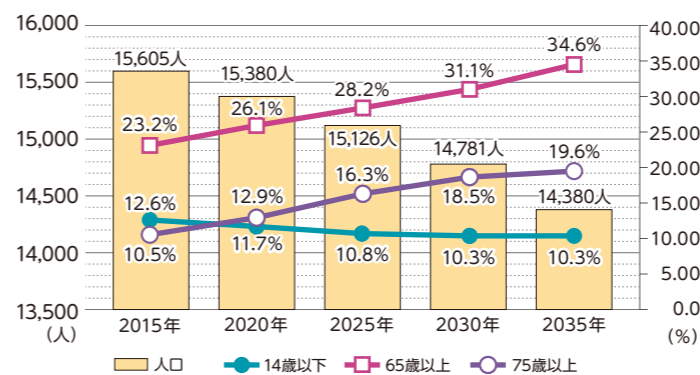
白根地区は、区の東部に位置し、帷子川に流れ込む中堀川を軸に、東西に延びる両側の丘陵地域です。丘陵地は住宅地になっています。区域の南端を国道16号が通り、区域西を白根通りが縦断しています。



DATA

将来人口推計

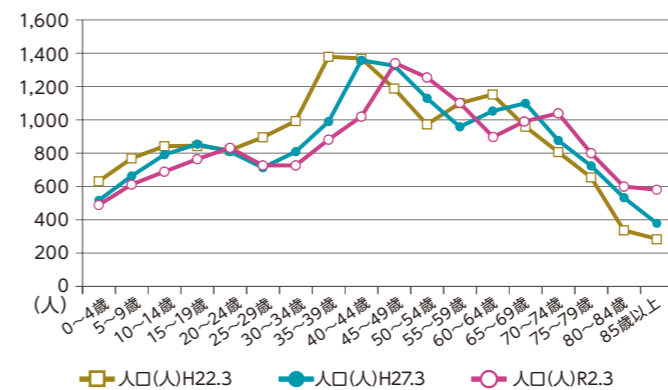
出典：横浜市統計ポータルサイト「町丁別世帯と男女別人口」(各年3月末現在)



将来人口推計は、今後も減少が推測され、65歳以上の比率は2030年頃には30%を超えます。14歳以下の比率は、2025年に10%台になることが推測されます。

年齢5歳別人口の動向

出典：横浜市統計ポータルサイト(各年3月末現在)



平成22年には35～39歳であった5歳別人口数のピークは、令和2年には45～49歳となっています。また、平成22年・27年に比べて年少人口は減少、70歳以上の5歳別人口は増加しています。65歳以上の高齢者の割合は、平成27年には23.2%、令和2年には26.1%となり、高齢化が進んでいますが、区平均の29.2%は下回っています。

人口、世帯数、年齢別人口等の動向

	H22	H27	R2	H22～R2 増減数	H27 構成比(%)	R2 構成比(%)	R2 区平均 構成比(%)
総人口(人)	16,023	15,605	15,380	▲643	100.0	100.0	100.0
0～14歳(人)	2,249	1,969	1,800	▲449	12.6	11.7	11.6
(内0～6歳)(人)	944	778	745	▲199	5.0	4.8	4.9
15～64歳(人)	10,739	10,018	9,565	▲1,174	64.2	62.2	59.2
65歳以上(人)	3,035	3,618	4,015	980	23.2	26.1	29.2
(内65～74歳)(人)	1,773	1,986	2,029	256	12.7	13.2	13.2
(内75歳以上)(人)	1,262	1,632	1,986	724	10.5	12.9	16.0
総世帯数(世帯)	6,726	6,763	6,932	206	-	-	-
平均世帯規模(人/世帯)	2.38	2.31	2.22	▲0.16	-	-	2.13

出典：横浜市統計ポータルサイト「町丁別世帯」、「町丁別年齢別男女別人口」(各年3月末現在)

※人口・世帯数の数値は町丁目別単位での集計のため、町丁目地区をまたぐ等により、実際の数値と一致しない場合があります。

私たちが描く地区の未来図

『人と人とのつながりを広げていこう! ~ふれあい支えあいまち白根~』

- あらゆる世代が気軽に参加できる居場所がある。
- 隣近所の支えあいの輪が広がっている。
- 地域の交流の場が見守りや相談・情報交換の場になっている。
- ボランティア活動が活性化している。
- 子育て世代が担い手として活動に参加している。
- 共に助け合う連帯感が生まれている。
- 多世代の人に情報が届き、地域行事や交流サロンの参加者が増えている。

目標と主な取組

目標 A 身近なところでふれあいの場をつくろう

- ④ 町内会自治会会館や集会所を活用した身近な集いの場づくり
- ④ 子どもから高齢者まで気軽に立ち寄り、ふれあえる多世代居場所づくり
- ④ 地区障害者施設と連携した交流活動の促進 など



▲ふれあい昼食会



▲地域での交流活動

目標 B 若い世代と地域をつなげよう

- ④ 子育て中の親子や子どもを中心とした活動の場やイベントの開催促進
- ④ 学校と連携した小・中・高校生によるボランティア活動の促進
- ④ 人材発掘・育成講座開催およびボランティア活動説明会の開催 など



▲白根カーニバル



▲新春こども餅つき大会

目標 C 困ったときはお互いに助け合おう

- ④ あいさつ・声掛け運動の継続的な実施
- ④ 班・組単位でのひとり暮らし高齢者等見守り活動の推進
- ④ ボランティア等への参加意欲の高い方が実際に支援者となる仕組みづくり
- ④ 町内会自治会の実情に合わせた災害時要援護者支援や隣近所の助け合いの体制づくり など



▲地域の防災訓練



▲登下校見守り活動

目標 D 情報が必要な人に伝わるようにしよう

- ④ ひとり暮らし高齢者など、情報が伝わりにくい人への手渡し等による伝達
- ④ 子育て世代・高齢者世代など、それぞれの世代に合った地域活動等の情報を対象世代別に提供
- ④ 地域支え合い連絡会等による地域施設・活動団体との情報の共有化およびネットワークづくり
- ④ 地区福祉保健広報誌「ふくほしらね」の誌面拡充と発行部数増による未加入世帯への配布 など



推進体制

白根地区地域福祉保健計画推進委員会… 地区社会福祉協議会、町内会自治会連合会、単位町内会自治会、民生委員児童委員協議会、青少年指導員連絡協議会、スポーツ推進委員連絡協議会、保健活動推進委員会、消費生活推進委員会、環境事業推進会、家庭防災員会、子供会、老人会、小中学校、PTA、幼稚園、保育園、防犯指導員、地区福祉施設、白根カーニバル実行委員会、地域支え合い連絡会・ボランティア連絡会、不動丸小学校防災拠点運営委員会、老人福祉センター「福寿荘」、白根地域ケアプラザ

地域のみなさまへ

身近なところから「見守り」を進め、お互いに支えあえる関係をつくり、安全・安心に暮らせる住みよいまちづくりを、地域の皆さまと一緒に目指しましょう。ふれあいの場として白根地区最大のイベントである「白根カーニバル」など、みんなで楽しめるイベントも開催していますので、ぜひお気軽に参加ください。